

佐々町社協
福祉教室

開校日
令和3年
8月6日
(金曜日)

開校式



八月六日(金)、
「福祉教室」を開催し
ました。

コロナ禍のため、
佐々中学校4名と少
い参加でしたが、その
分充実した内容になり
ました。
皆様のご協力により
無事に終了したことを
ご報告し、お礼申し上
げます。



アイスブレイク

「ご縁に感謝」



町内にお住まいの岡本博様・
那津江様ご夫婦を講師にお招き
しました。
博様が病気で倒れてから今の
生活に至るまでの経緯について
講演いただきました。
その後、博様が自宅で生活を
送るために関わっている医療・
介護の専門職がそれぞれの役割
について説明しました。
当事者、ご家族、支援者とし
さまざまな立場から話を聞く貴重
な機会となりました。

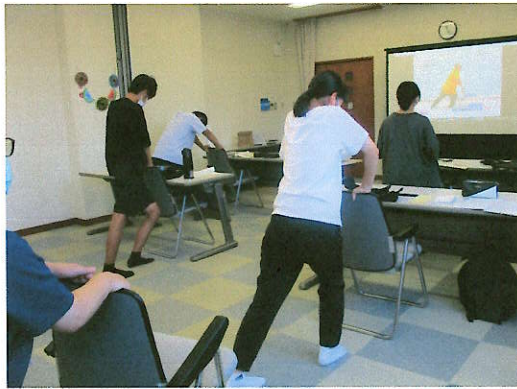


専門職による役割の
紹介

佐々町の取り組み



佐々町地域包
括支援センター
の作業療法士
久保様から介護
予防や高齢者の
通いの場につい
て、説明を受け
ました。
介護予防体操
「いきいき百歳
体操」を実施。
簡単な動作でも
おもしろリズム
に合わせなけれ
ばならないため、
中学生でも効果を実感
できました。



いきいき百歳体操の実践

高齢者の通いの場である「佐々町元気
カフェぶらっと」でも実施しているとの
説明に、利用者の皆さんがお元氣な理由
に納得していました。

みんなが幸せに過ごせる町♡佐々町

障がいのあるなしにかかわらず、
自分らしい生活が送れ、お互いに
思いやりや支え合い暮らせる
町づくりについて、「こんな町に
なったらいいな」、「そのためには
どんな人が必要？」など全員で
アイデアを出し合い、まとめ
ました。
完成した作品は、福祉センター
のロビーに掲示しています。



令和3年度
「福祉教室」